

ヒトやニホンザルやチンパンジーといった霊長類は、祖先を同じくする進化の隣人です。手が器用に使えることや、おっぱいで赤ちゃんを育てること、家族と家族以外の仲間を大切にしながら日々を暮らしていることは、私たちヒトだけでなく、霊長類全てに共通する特徴です。

サルは、毎日、毛づくろいをします。サルはなぜ毛づくろいをするのでしょうか？私たちヒトは、毛づくろいをするのでしょうか？サルの毛づくろいと同じ意味を持つ行動をヒトはしているのでしょうか？

近くて遠い存在であるサルの社会と行動のお話をする中で、私たちヒトの生き方をいつもとは少し違った視点から見直してみたいと思います。

プログラム

18:00 開会挨拶 渥美公秀 大阪大学大学院教授

18:10 講演

「サルの社会と利他行動」

講師：山田 一憲 大阪大学大学院人間科学研究科

19:10 質疑応答

19:30~20:30 懇親会



講師：山田 一憲氏

博士(人間科学)。1979年岐阜市生まれ。2007年大阪大学大学院修了、日本学術振興会特別研究員(PD)を経て、2010年より現職。専門は比較行動学、発達心理学。



主催：大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラム

後援：チーム北リアス、大阪大学野田村コミュニティ復興研究会
国立天文台震災復興データセンター

お問い合わせ先

大阪大学野田村サテライト

TEL：0194-75-4221

HP：<http://www.respect.osaka-u.ac.jp/satellite-nodamura/>

大阪大学野田村サテライトでは、被災地の復興に向けて、皆さんと一緒に歩んでいきたいと考えています。これからどうぞよろしくお願い申し上げます。



RESPECT

Revitalizing and Enriching Society through
Pluralism, Equity, and Cultural Transformation

サルの社会と利他行動

第23回 大阪大学野田村サテライトセミナー

参加
無料

1月11日(日)

18:00~19:30

大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラム

大阪大学野田村サテライト



のだおラジオで放送予定！ 78.0MHz